サーバ プール

- サーバ プールの設定, on page 1
- UUID 接尾辞プールの設定, on page 4
- IP プールの設定, on page 6

サーバ プールの設定

サーバ プール

サーバプールは複数のサーバで構成されています。これらのサーバは通常、同じ特性を持っています。これらの特性は、シャーシ内の位置であったり、サーバタイプ、メモリ容量、ローカル ストレージ、CPU のタイプ、ローカル ドライブ設定などの属性だったりします。サーバを手動でサーバプールに割り当てることも、サーバプール ポリシーとサーバプール ポリシー資格情報を使用して割り当てを自動化することもできます。

システムが組織を通じて、マルチテナント機能を実装している場合、特定の組織で使用されるサーバ プールを 1 つ以上、指定できます。たとえば、CPU を 2 個搭載したサーバをすべて含むプールをマーケティング組織に割り当て、メモリのサイズが 64GB のサーバをすべて、財務組織に割り当てることができます。

サーバプールには、システム内のどのシャーシにあるサーバでも入れることができます。1 つのサーバは複数のサーバ プールに属することができます。

サーバ プールの作成

Procedure

ステップ 1 [Navigation] ペインで [Servers] をクリックします。

ステップ 2 **[Servers]** > **[Pools]** の順に展開します。

ステップ 3 プールを作成する組織のノードを展開します。

システムにマルチテナント機能が備えられていない場合は、[root] ノードを展開します。

ステップ 4 [Server Pools] ノードを右クリックし、[Create Server Pool] を選択します。

ステップ 5 [Create Server Pool] ウィザードの [Set Name and Description] ページで、次のフィールドに値を入力します。

名前	説明
[Name] フィールド	サーバ プールの名前。 この名前には、1 ～ 32 文字の英数字を使用できます。-（ハイフン）、_（アンダースコア）、:（コロン）、および（ピリオド）は使用できますが、それ以外の特殊文字とスペースは使用できません。また、オブジェクトが保存された後にこの名前を変更することはできません。
[Description] フィールド	サーバ プールのユーザ定義による説明。 256 文字以下で入力します。任意の文字またはスペースを使用できます。ただし、`（アクセント記号）、\（バックスラッシュ）、^（キャラット）、"（二重引用符）、=（等号）、>（大なり）、<（小なり）、または'（一重引用符）は使用できません。

ステップ 6 [Next] をクリックします。

ステップ 7 [Create Server Pool] ウィザードの [Add Servers] ページで、次の手順を実行します。

a) [Available Servers] テーブルで、1 つ以上のサーバを選択します。
b) [>>] ボタンをクリックして、サーバ プールにサーバを追加します。
c) 適切なサーバをすべてプールに追加したら、[Finish] をクリックします。

サーバ プールの削除

Procedure

ステップ 1 [Navigation] ペインで [Servers] をクリックします。

ステップ 2 **[Servers]** > **[Pools]** > ***[Organization_Name]*** の順に展開します。

ステップ 3 [Server Pools] ノードを展開します。

ステップ 4 削除するプールを右クリックし、[Delete] を選択します。

ステップ 5 確認ダイアログボックスが表示されたら、[Yes] をクリックします。

サーバ プールへのサーバの追加

手順

ステップ 1 [Navigation] ペインで [Servers] をクリックします。

ステップ 2 **[Servers]** > **[Pools]** > ***[Organization_Name]*** の順に展開します。

ステップ 3 1 つまたは複数のサーバを追加するプールを右クリックして、[Add Servers to Server Pool] を選択します。

ステップ 4 [Add Servers to Server Pool] ダイアログボックスで、次の手順を実行します。

a) **[Servers]** テーブル で、サーバ プールに追加するサーバを選択します。

Shift キーまたは Ctrl キーを使用して、複数のエントリを選択できます。

b) **[>>]** ボタン をクリックして、それらのサーバを **[Pooled Servers]** テーブル に移動し、サーバ プールに追加します。

c) [OK] をクリックします。

サーバ プールからのサーバの削除

手順

ステップ 1 [Navigation] ペインで [Servers] をクリックします。

ステップ 2 **[Servers]** > **[Pools]** > ***[Organization_Name]*** の順に展開します。

ステップ 3 1 つまたは複数のサーバを削除するプールを右クリックし、[Add Servers to Server Pool] を選択します。

ステップ 4 [Add Servers to Server Pool] ダイアログボックスで、次の手順を実行します。

a) **[Pooled Servers]** テーブルで、サーバ プールから削除するサーバを選択します。

Shift キーまたは Ctrl キーを使用して、複数のエントリを選択できます。

b) **[<<]** ボタンをクリックして、選択したサーバを**[Servers]** テーブルに移動し、サーバ プールから削除します。

c) [OK] をクリックします。

UUID 接尾辞プールの設定

UUID 接尾辞プール

UUID接尾辞プールは、サーバへの割り当てに使用できるSMBIOS UUIDの集まりです。UUIDの接頭辞を構成する先頭の桁の数字は固定です。残りの桁で構成されるUUID接尾辞は変数です。UUID接尾辞プールは、特定のプールを使用するサービスプロファイルに関連づけられた各サーバについて、これらの変数が一意であることを保証して競合を回避します。

サービス プロファイルで UUID 接尾辞プールを使用する場合は、サービス プロファイルに関連付けられたサーバの UUID を手動で設定する必要はありません。

UUID 接尾辞プールの作成

手順

ステップ 1 [Navigation] ペインで [Servers] をクリックします。

ステップ 2 **[Servers]** > **[Pools]** の順に展開します。

ステップ 3 プールを作成する組織のノードを展開します。

システムにマルチテナント機能が備えられていない場合は、[root] ノードを展開します。

ステップ 4 [UUID Suffix Pools] を右クリックし、[Create UUID Suffix Pool] を選択します。

ステップ 5 [UUID サフィックス プールの作成（Create UUID Suffix Pool）] ウィザードの [名前と説明の定義（Define Name and Description）] ページで、次のフィールドを入力します。

名前	説明
[Name] フィールド	UUID プールの名前。 この名前には、1 ～ 32 文字の英数字を使用できます。-（ハイフン）、_（アンダースコア）、:（コロン）、および（ピリオド）は使用できますが、それ以外の特殊文字とスペースは使用できません。また、オブジェクトが保存された後にこの名前を変更することはできません。
[Description] フィールド	プールのユーザ定義による説明。 256 文字以下で入力します。任意の文字またはスペースを使用できます。ただし、`（アクセント記号）、\（バックスラッシュ）、^（キャラット）、"（二重引用符）、=（等号）、>（大なり）、<（小なり）、または'（一重引用符）は使用できません。

名前	説明
[Prefix] フィールド	次のいずれかになります。 • [Derived]：システムによって接尾辞が作成されます。 • [other]：任意の接尾辞を指定します。 このオプションを選択すると、任意の接尾辞を *XXXXXXXX-XXXX-XXXX* の形式で入力できるテキスト フィールドが Cisco UCS Manager GUI に表示されます。
[Assignment Order] フィールド	次のいずれかになります。 • **[Default]**：Cisco UCS Manager はプールからランダム ID を選択します。 • **[Sequential]**：Cisco UCS Manager はプールから最も小さい使用可能な ID を選択します。

ステップ 6 [Next] をクリックします。

ステップ 7 [UUID サフィックス プールの作成（Create UUID Suffix Pool）] ウィザードの [UUID ブロックの追加（Add UUID Blocks）] ページで、[追加（Add）] をクリックします。

ステップ 8 [UUID サフィックスのブロックの作成（Create a Block of UUID Suffixes）] ダイアログボックスで、次のフィールドに値を入力します。

名前	説明
[From] フィールド	ブロック内の最初の UUID。
[Size] フィールド	ブロック内の UUID の数。

ステップ 9 [OK] をクリックします。

ステップ 10 [Finish] をクリックして、ウィザードを終了します。

次のタスク

UUID接尾辞プールはサービス プロファイルとテンプレートのうち一方、または両方にインクルードします。

UUID 接尾辞プールの削除

プールを削除した場合、Cisco UCS Managerは、 に割り当てられたアドレスを再割り当てしません。削除されたプールのすべての割り当て済みブロックは、次のいずれかが起きるまで、割り当てられた vNIC または vHBA に残ります。

- 関連付けられたサービス プロファイルが削除された場合

- アドレスが割り当てられた vNIC または vHBA が削除された場合
- vNIC または vHBA が異なるプールに割り当てられた場合

Procedure

ステップ 1 [Navigation] ペインで [Servers] をクリックします。
ステップ 2 **[Servers]** > **[Pools]** > ***[Organization_Name]*** の順に展開します。
ステップ 3 [UUID Suffix Pools] ノードを展開します。
ステップ 4 削除するプールを右クリックし、[Delete] を選択します。
ステップ 5 確認ダイアログボックスが表示されたら、[Yes] をクリックします。

IP プールの設定

IP プール

IP プールは、用途が初期設定されていない IP アドレスの集合です。IPv4 または IPv6 アドレスのプールを作成するCisco UCS Manager以下を実行します。

- サーバ プロファイルに関連付けられているサーバのデフォルトの管理 IP プール **ext-mgmt** をを置換します。Cisco UCS Manager は、サーバの Cisco Integrated Management Controller（CIMC）で終端する外部アクセスのために、管理 IP プールに IP アドレスの各ブロックを予約しています。サービス プロファイルが関連付けられていない場合は、CIMC 用の **ext-mgmt** IP プールを使用して IP アドレスを取得する必要があります。
- CIMC 用の管理インバンドまたはアウトオブバンド IP アドレスの置き換え。

（注） Cisco UCS Manager では iSCSI ブート IPv6 プールを作成できません。

IPv4 アドレスのプールを作成する Cisco UCS Manager 以下を実行します。

- デフォルトの iSCSI ブート IP プール **iscsi-initiator-pool** を置換します。Cisco UCS Manager は、指定した IP プールの IP アドレスの各ブロックを保存します。
- 管理 IP アドレスと iSCSI ブート IP アドレス両方の置き換え。

（注） サーバまたはサービス プロファイルのスタティック IP アドレスとして割り当てられている IP アドレスが、IP プールに含まれていてはなりません。

IP プールの作成

手順

ステップ 1 [Navigation] ペインで [LAN] をクリックします。

ステップ 2 [LAN] タブで、**[LAN]** > **[Pools]** > **[*Organization_Name*]** を展開します。

ステップ 3 [IP Pools] を右クリックし、[Create IP Pool] を選択します。

ステップ 4 [Create IP Pool] ウィザードの [Define Name and Description] ページで、次のフィールドに入力します。

名前	説明
[Name] フィールド	IP アドレス プールの名前。 この名前には、1 ～ 32 文字の英数字を使用できます。-（ハイフン）、_（アンダースコア）、:（コロン）、および（ピリオド）は使用できますが、それ以外の特殊文字とスペースは使用できません。また、オブジェクトが保存された後にこの名前を変更することはできません。
[Description] フィールド	ユーザ定義による IP アドレス プールの説明。 256 文字以下で入力します。任意の文字またはスペースを使用できます。ただし、`（アクセント記号）、\（バックスラッシュ）、^（キャラット）、"（二重引用符）、=（等号）、>（大なり）、<（小なり）、または '（一重引用符）は使用できません。
[Assignment Order] フィールド	次のいずれかになります。 • **[Default]**：Cisco UCS Manager はプールからランダム ID を選択します。 • **[Sequential]**：Cisco UCS Manager はプールから最も小さい使用可能な ID を選択します。

ステップ 5 [Next] をクリックします。

ステップ 6 [Create IP Pool] ウィザードの [Add IPv4 Blocks] ページで、[Add] をクリックします。

ステップ 7 [Create a Block of IPv4 Addresses] ダイアログ ボックスで、次のフィールドに入力します。

名前	説明
[From] フィールド	ブロック内の最初の IPv4 アドレス。
[Size] フィールド	プール内の IP アドレスの数。

名前	説明
[Subnet Mask] フィールド	ブロック内の IPv4 アドレスと関連付けられたサブネット マスク。
[Default Gateway] フィールド	ブロック内の IPv4 アドレスと関連付けられたデフォルト ゲートウェイ。
[Primary DNS] フィールド	IPv4 アドレスのこのブロックがアクセスする必要のあるプライマリ DNS サーバ。
[Secondary DNS] フィールド	IPv4 アドレスのこのブロックがアクセスする必要のあるセカンダリ DNS サーバ。

ステップ 8

ステップ 9 [Next] をクリックします。

ステップ 10 [Create IP Pool] ウィザードの [Add IPv6 Blocks] ページで、[Add] をクリックします。

ステップ 11 [Create a Block of IPv6 Addresses] ダイアログボックスで、次のフィールドに入力します。

名前	説明
[From] フィールド	ブロック内の最初の IPv6 アドレス。
[Size] フィールド	プール内の IP アドレスの数。
Prefix	ブロック内の IPv6 アドレスに関連付けられたネットワーク アドレス プレフィクス。
[Default Gateway] フィールド	ブロック内の IPv6 アドレスに関連付けられたデフォルト ゲートウェイ。
[Primary DNS] フィールド	この IPv6 アドレスのブロックがアクセスするプライマリ DNS サーバ。
[Secondary DNS] フィールド	この IPv6 アドレスのブロックがアクセスするセカンダリ DNS サーバ。

ステップ 12 [OK] をクリックします。

ステップ 13 [Finish] をクリックして、ウィザードを終了します。

次のタスク

IP プールはサービス プロファイルとテンプレートに含めます。

IP プールへのブロックの追加

IP プールに IPv4 または IPv6 のアドレスのブロックを追加できます。

手順

ステップ 1 [Navigation] ペインで [LAN] をクリックします。

ステップ 2 [LAN] タブで、**[LAN]** > **[Pools]** > **[*Organization_Name*]** を展開します。

ステップ 3 [IP Pools] ノードを展開します。

ステップ 4 目的の IP プールを右クリックし、次のうちの 1 つを選択します。

- **[Create Block of IPv4 Addresses]**
- **[Create Block of IPv6 Addresses]**

ステップ 5 適切なダイアログ ボックスのフィールドに入力します。

a) [Create a Block of IPv4 Addresses] ダイアログ ボックスで、次のフィールドに入力します。

名前	説明
[Name] カラム	ブロックに割り当てられた IPv4 アドレスの範囲。
[From] カラム	ブロック内の最初の IPv4 アドレス。
[To] カラム	ブロック内の最後の IPv4 アドレス。
[Subnet] カラム	ブロック内の IPv4 アドレスと関連付けられたサブネット マスク。
[Default Gateway] カラム	ブロック内の IPv4 アドレスと関連付けられたデフォルト ゲートウェイ。
[Primary DNS] カラム	IPv4 アドレスのこのブロックがアクセスする必要のあるプライマリ DNS サーバ。
[Secondary DNS] カラム	IPv4 アドレスのこのブロックがアクセスする必要のあるセカンダリ DNS サーバ。

b) [Create a Block of IPv6 Addresses] ダイアログボックスで、次のフィールドに入力します。

名前	説明
[Name] カラム	ブロックに割り当てられている IPv6 アドレスの範囲。
[From] カラム	ブロック内の最初の IPv6 アドレス。
[To] カラム	ブロック内の最後の IPv6 アドレス。
[Prefix] カラム	ブロック内の IPv6 アドレスに関連付けられたネットワーク アドレス プレフィクス。

名前	説明
[Default Gateway] カラム	ブロック内の IPv6 アドレスに関連付けられたデフォルト ゲートウェイ。
[Primary DNS] カラム	この IPv6 アドレスのブロックがアクセスするプライマリ DNS サーバ。
[Secondary DNS] カラム	この IPv6 アドレスのブロックがアクセスするセカンダリ DNS サーバ。

ステップ 6 [OK] をクリックします。

IP プールからのブロックの削除

手順

ステップ 1 [Navigation] ペインで [LAN] をクリックします。
ステップ 2 [LAN] タブで、**[LAN]** > **[Pools]** > **[Root]** を展開します。
ステップ 3 [IP Pools] ノードを展開します。
ステップ 4 IP アドレスのブロックを削除するプールを展開します。
ステップ 5 削除する IP アドレス ブロックを右クリックし、[Delete] を選択します。
ステップ 6 確認ダイアログボックスが表示されたら、[Yes] をクリックします。

IP プールの削除

プールを削除した場合、Cisco UCS Managerは、 に割り当てられたアドレスを再割り当てしません。削除されたプールのすべての割り当て済みブロックは、次のいずれかが起きるまで、割り当てられた vNIC または vHBA に残ります。

- 関連付けられたサービス プロファイルが削除された場合
- アドレスが割り当てられた vNIC または vHBA が削除された場合
- vNIC または vHBA が異なるプールに割り当てられた場合

Procedure

ステップ 1 [Navigation] ペインで [LAN] をクリックします。
ステップ 2 [LAN] タブで、**[LAN]** > **[Pools]** > **[*Organization_Name*]** を展開します。

ステップ 3 [IP Pools] ノードを展開します。

ステップ 4 削除する IP プールを右クリックし、[Delete] を選択します。

Note デフォルト プールである [ext-mgmt] および [iscsi-initiator-pool] は削除できません。

ステップ 5 確認ダイアログボックスが表示されたら、[Yes] をクリックします。